

1 月定例記者会見 市長原稿

それでは、1月の定例記者会見をはじめます。

2026 年が始まり、早くも 3 週間が経過しました。

この間、12 月末に行われました龍ヶ崎市長選挙を経て、1 月 18 日から、引き続き市政運営の重責を担わせていただくこととなりました。

二期目となるこれからの4年間も、これまで培ってきた経験を生かし、市民の皆さまの声に丁寧に耳を傾けながら、誠心誠意、市政運営に取り組んでまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

さて、この二期目で私が強く意識していきたいのは、「実行力」と「スピード」、そして、施策を着実に実行することで「市民の幸福度」を高めていくという視点です。「龍ヶ崎に住んでよかった」「龍ヶ崎がいいな」と、市民一人ひとりに実感していただけるまちづくりを、これまで以上にスピード感をもって取り組んでまいりたいと考えています。

こうした中で、実際に「龍ヶ崎がいいな」と感じている市民の皆さん自身が、本市の魅力を発信する取り組みがスタートし、好評を得ています。昨年 11 月の定例記者会見でご案内しました「iLoveRyu! 市民レポーター」です。

「りゅうがさき情報局」という名称のもと、市民の視点で龍ヶ崎の魅力を発信する取り組みが、現在 Instagram で展開されています。

やる気に満ちあふれた皆さんの投稿は、龍ヶ崎の生活環境の良さや楽しさを映し出しており、これからも積極的な発信をしていただければと考えているところです。

そして、記者の皆様には、「龍ヶ崎市」の話題をいつも取り上げていただいておりますこと感謝申し上げます。

本市では 4 月からこれまでに約 130 本の報道発表をさせていただいておりますが、今年度も残り約 2 ヶ月、引き続き、市民の幸福度アップに向けた様々な取り組みをご案内させていただきますので、本市の情報発信に対する、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

それでは、本日の情報提供に入ります。

はじめに「たつのこライフデザイン形成支援事業」に関する情報提供です。

本事業は、中学 2 年生を対象に行う「演習型キャリア教育」で、2 月 10 日の火曜日に長山中学校、2 月 13 日の金曜日に中根台中学校で実施します。

人生における多様な選択肢を見通しながら、「自分の将来を主体的に描く力」を育むことを目的にしており、両日とも 3 時間目と 4 時間目の時間帯で行います。

授業は 2 コマ構成で、1 コマ目の授業では、就職・結婚・出産、収入の増減など、ライフイベントが書かれたカードを使って、将来の暮らしをゲーム感覚で学びます。2 コマ目の授業では、専用のワークシートとシールを使って、人生の設計図・ライフプランを作成します。

近年、少子化や価値観の多様化が進む中で、人生の選択肢は大きく広がっています。一方で、将来について考えたり、必要な情報に触れたりする機会が十分でないまま、不安を抱えながら成長していく子どもたちも少なくありません。

子どもたちの笑顔が「いま」だけでなく、「これから先も」続いていくためには、学力や知識の習得に加え、将来への不安を和らげ、自分の人生を前向きに捉える力を育むことが重要だと考えています。

本授業では、ゲーム的な要素やグループワークによる客観的な視点を取り入れながら、生徒一人ひとりが主体的にライフプランを考えられるような配慮をしています。

また、本市の魅力や、補助金・助成制度などの行政施策についても併せて紹介し、将来を考えるうえで参考となる情報を提供することで、「龍ヶ崎で暮らすこと」「龍ヶ崎で働くこと」をより身近に感じてもらえる内容とする予定です。

授業を通じて、子どもたちが人生のさまざまな選択肢に関する知識や情報に触れ、それらを理解して可視化することで、自分らしい将来像を描くきっかけとなることを期待しています。

なお、報道機関の皆様への公開および取材対応は、2 月 13 日の中根台中学校での授業のみとさせていただきますので、よろしくお願いします。

次に令和 7 年度市民大学講座「大人のための金融リテラシー」についての情報です。

本講座は、本市と流通経済大学が連携して進めている「龍・流連携事業」の一つで、連携協定締結から約 20 年にわたり継続している、人気の高い取り組みです。これまで、英会話や日本文学、ウォーキング・健康体操など、幅広いジャンルの講座を開催してきました。

今回は、私たちを取り巻く経済環境に焦点を当てた「大人のための金融リテラシー」をテーマに開催します。

日時は、2 月 21 日(土)午前 10 時から 11 時 30 分まで、会場は流通経済大学龍ヶ崎キャンパス 2 号館です。

講師には、流通経済大学経済学部大学院 経済学研究科の准教授、長瀬毅氏をお迎えし、デフレ・低金利時代から、物価が上昇し「金利のある世界」へと移行しつつある現在の経済情勢について、金利政策の変化などを切り口に、分かりやすく解説していただきます。

変化の激しい時代を生きるうえで欠かせない金融の基礎知識を学べる内容となっていますので、ぜひ多くの市民の皆さまにお申込みいただければと思います。

私からの情報提供は以上となります。